

広川町公園づくり ワークショップニュース

3

第3回 2017年1月19日(木) テーマ：プランを作ろう！

第3回ワークショップ 公園の全体像を決める！

1月19日(木)、広川町役場3階会議室に23名の委員が集まり、第3回広川町公園づくりワークショップを開催しました。第3回ワークショップでは広川町のスポーツ団体のヒアリング結果を共有しました。その後、2つの公園プランから一つを選び、要望を語り合いました。

●当日のプログラム

- 1開会
- 2振り返り
- 3グループ分け
- 4情報提供
- 5原案の提示、確認
- 6提案、修正点の確認
- 7閉会

●全体プログラム

第1回 現状を知る
・条件設定、現状評価 **済み**

第2回 アイデアを出そう
・基本レイアウト **済み**

第3回 プランを作ろう
・全体配置図・管理区分 **済み**

第4回 プランを確かめる
・素案・管理体制

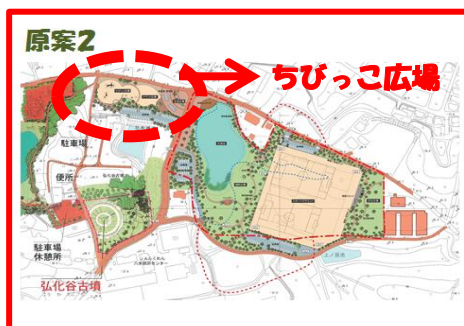


●スポーツ団体のヒアリング結果を共有しました。

広川町で活動する8つのスポーツ団体に活動、試合、課題、期待についてヒアリングした結果を報告しました。新たな運動公園への期待は、大きな大会をまちで開催する、対外試合、練習試合ができる、駐車場が必要ということです。

また、隣接する石人山・弘化谷古墳の文化財保護法による指定区域の利用制限の注意点や、特別養護老人ホームからの散歩コースとしての活用など期待の声も紹介されました。

●2つのプランから「原案2」を選びました。



原案1は第2回ワークショップの意見を参考にちびっこ広場を南側に配置しました。原案2は文化財保護法による注意点を踏まえ、使用可能性の広がった北側にちびっこ広場を配置しました。2案を比較して「公園がよく見える」「物産館を作るのに良い」などの意見で原案2が選ばれました。

●みんなが考えた「原案2」への要望。

まず、原案2で以下のことが確認されました。

○スポーツグラウンド

- ・少年サッカー・少年野球が2面で余裕のある広さを確保する

○ちびっこ広場

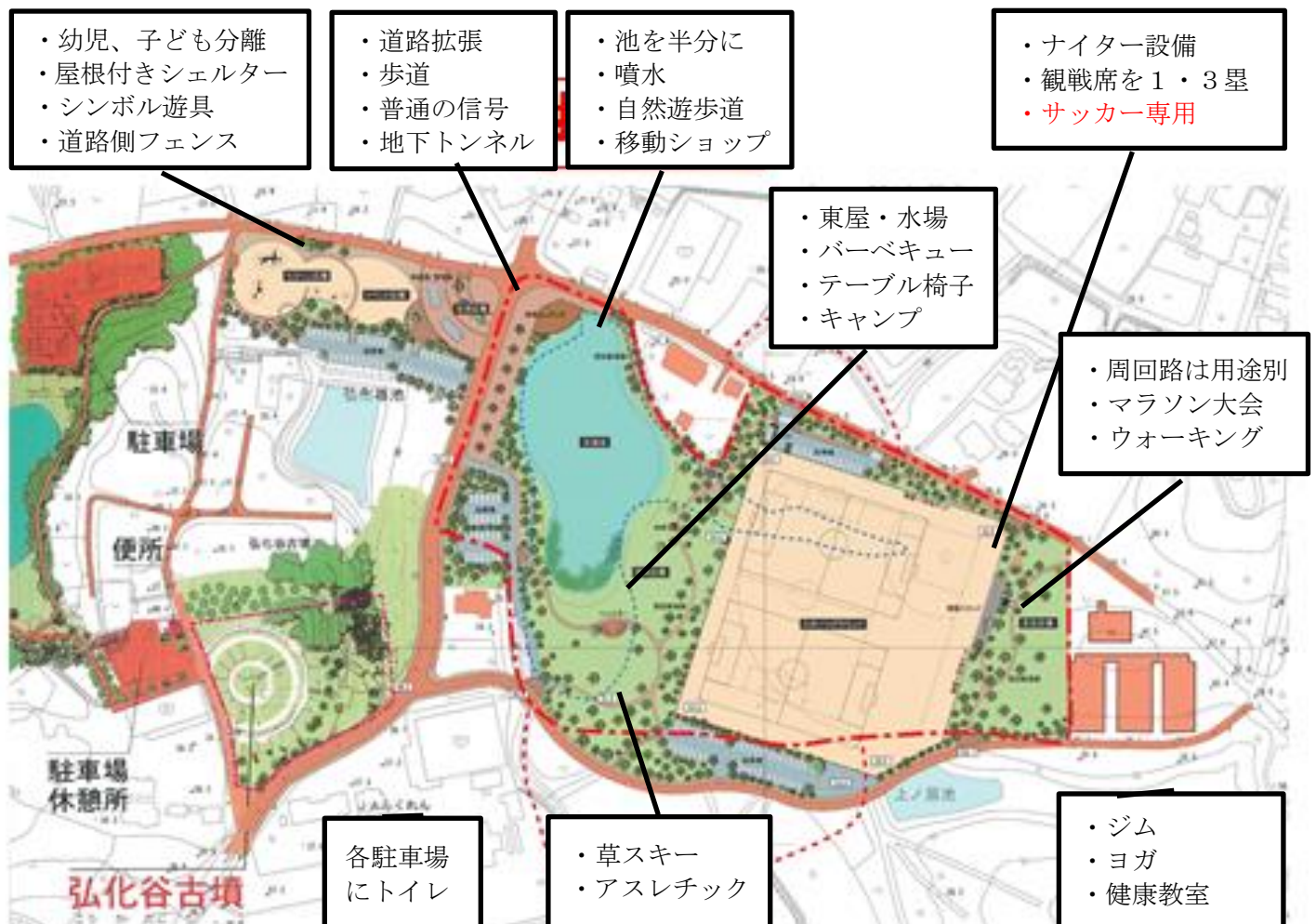
- ・北側に配置する

その後、班ごとに以下のような要望が発表されました。これに対し設計者から池の埋め立てに関しては水量の計算が必要なこと、キャンプ場施設建設には管理上の問題があること、スポーツグラウンドは多目的に使うと野球とサッカーでは芝の貼り方が違うため中途半端なものになるなどの説明がありました。

第4回では今日の要望を踏まえて古墳公園と運動公園が一体となった新しいスタイルの最終案を発表します。



プラン2への要望案



発行月／2017年1月

主催／広川町役場建設課都市計画係

問合せ／〒834-0115 八女郡広川町大字新代 1804 番地 1 電話／0943-32-1157